

# 広地区 戦跡ガイド

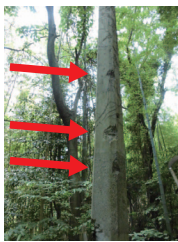
## 1 明磯神社のひびが入った鳥居

明磯神社の石造りの鳥居には、ひびが入っている。広空襲の時の攻撃によるもの。付近一帯の住民や民家を襲った爆風のすさまじさを語る証言が残されている。



## 2 グラマンが撃った弾の跡

昭和20年3月19日広空襲の時、アメリカ軍戦闘機グラマンが低空から機銃掃射した弾の跡が道路沿いのコンクリート斜面に現在も数多く残っている。



## 3 弾の跡が残った電柱

広空襲の時、アメリカ軍戦闘機グラマンが機銃掃射した弾の跡がコンクリート電柱に残っている。



## 4 黄幡山機銃砲台の兵員の戦死者之碑

昭和20年5月5日広空襲で黄幡山防空機銃砲台で応戦中に戦死した12人の兵士の慰霊碑。昭和25年5月長浜・津久茂振興会が戦死場所に建立した。

## 5 長浜峠の防空壕の跡

この防空壕をはじめ、津久茂～広交差点間の山をくずしての道づくりや三門前、第1変電所、第5、6の各隧道は15～16才の志願兵や朝鮮から徴用された人たちによって造られた。

## 6 長浜配水池

第二次大戦中に急設された海軍官舎や徴用工員宿舎に給水するために長浜に造った配水池。名田山排水池下の排水管から通水し150トン貯水できた。

## 7 在日米軍陸軍広弾薬庫

昭和20年10月7日、アメリカ占領軍が上陸後、駐屯した。その後、一時撤収を解除されていたが、朝鮮戦争が始まる中で、再撤収され、現在に至っている。呉市議会は繰り返し返還要請を行っている。

## 8 第11海軍航空廠入り口門柱

戦後、瀬戸内海の大型模型の設備で有名だった産業技術総合研究所（現在は王子マテリアの施設の一部となっている）の敷地内に門柱だけが残っている。右写真のような「第十一海軍航空廠」と表示された文字は現在消されている。11空廠は広空襲の時、アメリカ軍の激しい攻撃にあい、ほとんどの建物が壊され、再起不能の状態となった。



郷土広町歴史マップより

## 9 10 11 名田螺山地下工場の跡

名田地区には4ヶ所の地下工場を始め、⑨三門前隧道 ⑩第一変電所隧道（機械類とともに変電施設もあったといわれている。） ⑪第5・6隧道（発動機部の本部工場。エンジンの設計や組み立て仕上げを行った）と数多くの地下工場が造られている。二階建てのものもあり、二階は事務所として使用されていたという。同様の地下工場は、この他に⑫白石地区、⑬横路地区にもあった。



郷土広町歴史マップより

## 12 黄幡山地下工場の跡

第23隧道（第5工場）は発動機部の工場で、航空機エンジンの部品製造を行っていた。当時ここで働いていた方から、原爆投下の時、爆風がここまで届いたこと、黒い雨が降ったことなどの証言を得た。黄幡山には、この他にも十数の隧道が縦横に張り巡らされ、飛行機を格納する巨大なものもあったという。それらは塞がれるか、在日米軍広弾薬庫の施設として活用されていると考えられる。



第23隧道で証言をする大島一四さん

## 13 広工廠・11航空廠 殉職者の碑

広海軍工廠・第11海軍航空廠で殉職した人達の碑と思われる。元々、広津久茂地区のあたりにあったと言われている。広工廠の拡張工事の際、現在の場所に移動した。



## 14 工僚神社

船津神社の横に、広海軍工廠・第11海軍航空廠で殉職したり、空襲で亡くなった411人の霊を祀り、昭和21年11月建立した。広地区工業関係殉職者の霊も合祀している。毎年5月5日慰霊祭が行われている。

## 15 入江神社の忠魂碑

昭和31年7月、長浜・津久茂の自治会が長浜地区の戦死兵士を弔うために入江神社境内に建立した。

日清日露戦争の戦死者22人、第二次世界大戦の戦死者192人の霊が祀られており、毎年8月15日慰霊祭が行われている。側にある鉄塔は、空襲警報などに使用されていた。



## 16 アメリカ占領軍上陸地

昭和20年10月6日、アメリカ第10軍団第41師団輸送船30隻が広湾に到着し、500人が上陸。翌7日、広湾の11空廠すべり、呉航空隊のすべりから19500名が上陸する。8000名が広地区に留まり、残りはトラックやジープで呉地区へ進駐。

## 17 螺山砲台の跡 22 名田山砲台の跡

螺山には広海軍工廠・第11海軍航空廠を守るため、アメリカ軍の空からの攻撃に備えて作られた。大砲は白岳4丁目方面から、地元住民の手で頂上まで上げられたといわれている。現在は砲台跡が2門残っている。22名田山にも防空機銃砲台跡がある。

## 18 爆撃で壊れたお墓（小坪）

小坪地区でも空爆が有り、爆風で壊れたお墓が残されている。

## 19 母子像と飛行機の載ったお墓

広駅に兵隊さんを見送りに行った妻と赤ん坊が広空襲で亡くなられた。遺体のかけらもみつからなかったことが悔しくて、戦後、残された夫だった方が妻と子を偲んで作られたものと伝わっている。近くには、飛行機を載せた墓もあるが、これも戦争で亡くなられた人の墓である。



小坪の戦跡

参考文献：呉市史5,6,7,8巻・第11海軍航空廠発動機部之記録・呉の歩み・地誌古新聞・広海軍工廠第11海軍航空廠沿革小史・郷土広町歴史マップ・呉空襲記・村尾時之助追悼録

### 《広空襲の背景について》

第二次世界大戦中、中国四国地方での本格的な空襲を受けて以来、計14回の爆撃で、呉市に投下された爆弾の量は全国で8番目です。なぜこのようなことになったのでしょうか？

戦前、日本には4つの海軍鎮守府と海軍工廠がありました。日本で2つ目の鎮守府と海軍工廠の前身が呉に置かれたのは明治22(1899)年のことです。それ以後、呉海軍工廠は、世界第三位の海軍国であった日本の中で、一番の規模と水準を誇る軍需工場となっていました。大正12年、広海軍工廠が呉海軍工廠からさらに昭和16年、第11海軍航空廠が広海軍工廠から独立します。第11海軍航空廠は、航空機が重視された中で、「広大学」などといわれ、海軍最大の航空機エンジン開発・製造の拠点でした。又、航空技術者のほとんどはここで養成されました。広・呉の軍需工場は「東洋一の兵器工場」となっていたのです。また、海外出兵の基地ともなりました。昭和6年呉航空隊がおかれた広地区も同様です。呉市が激しい空襲を受けたのは、広・呉が戦前の日本ではこのような役割を果たしていた、一大軍事拠点だったからです。



(相原謙次氏提供) 広海軍工廠航空部設計製造の飛行艇

呉市の人口は、海軍や工廠関係者の急増で、終戦の時には40万人を超えていました。広地区の海軍工廠・第11海軍航空廠には5万人余りが働いていました。度重なる空襲は、海軍だけでなくこれらの人々や一般市民にも大きな被害を与えました。広地区にもっとも大きな被害を与えたのは昭和20年の5月5日の広空襲です。この時、148機のB29の爆撃により広海軍工廠・第11海軍航空廠は壊滅し112人が死亡し、付近の住民約30人が犠牲になりました。7月1日～2日深夜の呉空襲では、約100機のB29の爆撃により、呉市街地も壊滅状態になり多くの市民がなくなりました。そして7月24日～28日には、アメリカ軍と日本海軍の最後の決戦（呉沖海空戦）が呉湾沖を舞台に行われ、残った戦艦が次々に沈められていきました。沖縄以外で行われた唯一の本土決戦として伝えられています。

### 《未来へ向けて》

終戦後、中四国地方における占領軍の展開へむけ、昭和21年、英連邦占領軍の司令部が呉市に置かれ、広町にも、占領軍高官宿舎などが設置され、昭和31年の国連軍撤退まで、兵士とその家族と広地区の住民とで市民レベルの交流も行われました。その中には困難を乗り越え、結婚してオーストラリアへ移住した女性もいました。

また、当時の呉市長をはじめとする人達は廃墟となった町を復興させるために、軍事施設跡を平和利用のために利用できるようにするため軍転法（旧軍港市転換法）を佐世保市などと協力して、国に働きかけました。またそれを住民投票により、成立させ、「世界平和に貢献できる平和都市としての再生」への願いと誓いを、広く世界へ表明したのでした（昭和25年公布）。当時の呉市政だよりには、「われわれ呉市民が…（中略）みずから国際人となるべき素養をつくるとともに、市のあり方を平和都市に切りかえていく、それによって世界平和に貢献するという高邁な理想、これこそがこの法律の最大のねらい」とし、自分達市民の手でこの夢を実現していこうという熱い決意が載せられています。この決意を胸に広町出身の松本俊一氏は、戦後、国会議員に立候補し、日ソ交渉全権代表として日ソ国交回復への道を開くなど世界平和に貢献しました。

軍転法の承認を受けて、広町にあった軍事施設も広弾薬庫の他は次々に開放され、様々な企業の進出によって呉・広地区をはじめ日本の産業の復興がはじまりました。呉海軍工廠および広工廠・第11海軍航空廠で育った多くの技術者達がそれをささえたといわれています。広出身者の中では、戦後、造船教育者として活躍された濱本博登氏や、現在では日本を代表する自動車メーカーのひとつである「マツダ」で活躍された村尾時之助氏などの活躍が伝えられています。

呉市民のひとりひとりとして、戦争の記憶とともに、世界平和への貢献を誓い、復興に力を尽くしてこられた先人達に感謝するとともに、その思いをしっかり受け継いでいきたいと思います。

発行：呉市立長浜中学校 1995年8月15日 発行  
 呉市立横路中学校 1997年7月10日 2版 1999年10月1日 3版  
 呉市立白岳小学校 2005年3月19日 4版  
 呉市立広南中学校 2018年3月10日 改訂第1版